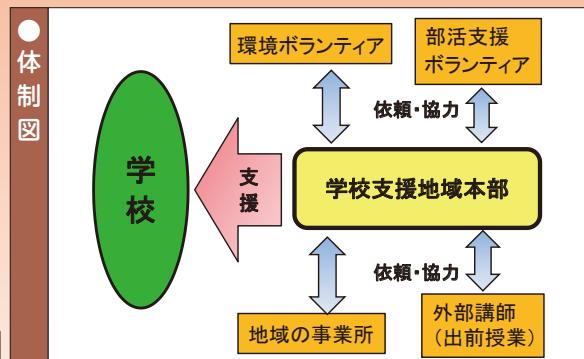


幅広い教育活動の支援と、ボランティアの生きがいづくりを目指す。

千葉県野田市		● 活動名 川間中学校区学校支援地域本部				● 関係する学校名 野田市立川間中学校、野田市立川間小学校、 野田市立尾崎小学校	
開始年度	平成 20 年度	学級数	9 学級	児童・生徒数	287 人		
活動内容	■学習支援活動 ■部活動支援 ■環境整備 ■子供の安全確保 ■学校行事等の支援 □その他()						
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 2 人	地域学校協働活動推進員の数 2 人	配置人数 3 人	連携団体・企業等 川間公民館 社会福祉協議会川間支部			
ボランティアの数	登録人数 24 人	属性 地域住民等、PTA役員					
参考 URL							
● 連絡先	野田市教育委員会 学校教育部 指導課 ☎ 04-7123-1329						
● 活動の概要・経緯	<p>平成 20 年度、野田市全中学校区での学校支援地域本部の設置に伴い、川間中学校に本部を置き、尾崎小学校と川間小学校の 3 校で、地域の人材による学校支援活動の充実を図っている。そして設置当初より、地域人材の積極的活動による環境整備、出前理科授業、職場体験などのキャリア教育の支援をしている。</p> <p>部活動の指導者ボランティアの開拓も進めており、教員の負担軽減と、生徒の技能向上に貢献している。</p>						



● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- 郷土の伝統芸能体験活動の推進。
学校と地域の人材が連携した体験活動の充実。
- 小中学校キャリア教育の推進。
学校と地域が連携した体験活動の充実。
- 図書室活動の推進
学校とボランティアが連携した活動の充実。

【実施にあたっての工夫】

- 地域ルームを設置して、いつでも担当者とコーディネーターが連絡調整できる支援体制を整備している。
- 中学校の職場見学、職場体験、小学校の職場訪問では、コーディネーターが事業所の発掘、事前交渉、事前学習に関わり、きめ細かいキャリア教育の実施に向けた連携をしている。
- 図書室の利用率向上のために、図書館ボランティアが図書室の整備、蔵書点検や貸し出しにおいて、生徒と直接関わる機会を増やしている。
- その他
 - ・学校支援活動が、学校のためだけでなく、ボランティアの生きがい作りにもなるように配慮している。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・多くの地域人材を導入することで、教職員の生涯学習や開かれた学校づくりに対する意識を高められた。
- ・学校支援地域本部の活動のおかげで、教職員の負担が軽減された。特にキャリア教育については、事業所の発掘や事前交渉などを地域教育コーディネーターが担うことで教職員の負担が大きく軽減された。



図書ボランティアの活動



伝統芸能体験活動



教職員が地域や社会教育・生涯学習への意識啓発にも寄与しているところが特徴的です。とかく学校への支援が強調されがちですが、地域の側へのまなざし形成も重要な要素です。今後の活動の発展が楽しみです。